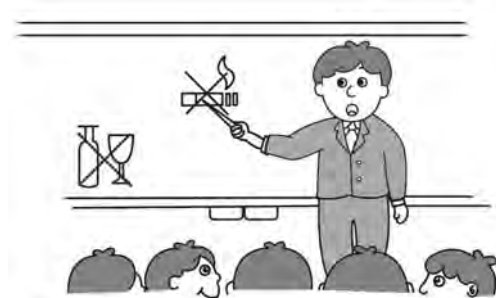


◆喫煙・飲酒・薬物乱用防止



行動計画・行動指針	
学校	学校における喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実（発達段階に応じた学校全体での取組）
	学校の無煙化（平成16年1月より実施）
家庭（地域）	大人自身の喫煙・飲酒・薬物乱用の害について理解
	家庭でのたばこやお酒の適切な管理
行政	家庭での喫煙・飲酒、医薬品への配慮
	喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する金沢市医師会及び金沢市薬剤師会との連携強化
	喫煙・飲酒・薬物乱用防止についての啓発の強化
	公共施設の無煙化・受動喫煙防止対策の強化

目指す子供の姿
<ul style="list-style-type: none"> 喫煙・飲酒・薬物乱用の誘惑に負けない子供 喫煙・飲酒・薬物乱用の害について正しく理解できる子供 薬の正しい使い方について理解できる子供

子供を取り巻く現状

大人の意識・行動	子供の実態
<ul style="list-style-type: none"> 学校敷地内禁煙が周知徹底されている 「家族の中でたばこを吸う者はいない」割合が増加している 家庭でたばこやお酒を手にしなないための配慮を「特になにもしない」割合が減少している 	<ul style="list-style-type: none"> 「20歳以上になってもたばこは吸わないと思う」割合が増加している

具体的な取組例

<ul style="list-style-type: none"> 学校医・学校薬剤師等の専門家と連携し、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育を推進する。 「保護者とともに取り組む受動喫煙防止講座」を計画し実施する。 <p><小学校低学年> 喫煙・飲酒の害について理解するよう指導する。</p> <p><小学校高学年> 喫煙・飲酒・薬物乱用の害について理解を深めるよう指導する。</p> <p><中学校> 病気を治す力、薬の使い方に決まりがあることを理解するよう指導する。</p> <p>喫煙・飲酒・薬物乱用の未成年への影響について理解し、誘われても断る方法や勇気を身に付け、適切な行動が選択できるよう指導する。</p> <p>自然治癒力と薬の働きと副作用、正しい使用方法について理解するよう指導する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 敷地内全面禁煙についての保護者・地域の協力体制の維持に努める。
<ul style="list-style-type: none"> 身体に対する影響等、喫煙・飲酒・薬物乱用に関する情報を得るよう努める。 受動喫煙の害について理解する。 「保護者とともに取り組む受動喫煙防止講座」に積極的に参加する。
<ul style="list-style-type: none"> 家の中の環境を整備し、たばこやお酒を適切に管理する。 子供が触れないように、危険性を理解するよう教える。
<ul style="list-style-type: none"> 子供・妊婦・病人の前では喫煙しないようにする。 登下校時の通学路で路上喫煙をしない。 金沢市ばい捨て等防止条例（略称）の趣旨を理解し実践する。 子供の前では節度ある適切な飲酒を心がける。 家庭にある医薬品の配置に注意し、適正に使用する。
<ul style="list-style-type: none"> 保護者や教職員を対象とした受動喫煙防止に関する講習会などの開催を推進する。 学校における「保護者とともに取り組む受動喫煙防止講座」事業を推進する。 学校における薬物乱用防止教室の開催の支援を図る。
<ul style="list-style-type: none"> 喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関するポスターの募集など啓発事業の充実を図る。 喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する図書・ビデオテープ・DVD等の充実を図る。 学校保健センターの貸出教材教具の整備や充実を図るとともに、啓発を強化する。
<ul style="list-style-type: none"> 登下校時の通学路で路上喫煙をしないよう啓発する。 金沢市ばい捨て等防止条例（略称）を周知徹底する。